

# FESC

非管理版

規格番号	B 013-19
配付番号	
配付日	

## 不活性ガス消火設備等の 音響警報装置の認定実施細目



1995年02月01日 制定  
2001年04月25日 改正  
2001年06月29日 確認  
2006年07月28日 確認  
2011年08月05日 確認  
2013年04月01日 改正  
2018年04月01日 確認  
2019年10月01日 改正

一般財団法人日本消防設備安全センター 認定制度審議会 審議

(一般財団法人日本消防設備安全センター 発行)

## ○ 不活性ガス消火設備等の音響警報装置の認定実施細目

この実施細目は、不活性ガス消火設備、ハロゲン化物消火設備及び粉末消火設備等の音響警報装置の認定を行うに際し、消防用設備等認定細則（以下「細則」という。）を補足するものである。

（型式認定等の範囲）

1 型式認定等の範囲は、次による。

（1）細則第3条の型式認定、細則第10条の軽補正及び細則第11条の性能確認の範囲は、表1による。

（2）表1に規定する軽補正以外の軽微な変更は、届出とし、当該届出の様式は、細則別記様式第7号に準ずる。

（設備等基本設計事項資料）

2 細則第3条第1項第4号の設備等基本設計事項資料は、次による。

（1）次に掲げる図面等

ア 様式1号に示す標準仕様書

ウ 展開接続図

イ 外形図（大きさ、材質等）

エ 取扱説明書

（2）非常用放送設備委員会等の認定合格品にあつては、認定証書の写し。

（設備等明細書）

3 細則第3条第1項第5号の設備等明細書は、様式1号による。

（試験品質計画書）

4 細則第3条第1項第6号ウの試験品質計画書は、様式2号によるものとし、作動試験装置図を添付する。

（指定試験設備）

5 細則第4条第1項及び細則第15条第1項第1号の指定試験設備は、表2による。

（型式認定等の試験方法等）

6 細則第6条の型式認定（細則第7条第4項で準用する型式変更認定を含む。）の試験項目、試験試料及び試験方法等は、次による。

（1）試験項目及び試験試料は、表3による。

（2）試験は、表3の試料全数について行う。

（3）試験の結果は、様式3号の型式試験記録表に記入する。

（サーベイランス及び個別認定の検査方法等）

7 細則第15条第2項のサーベイランス及び細則第19条第7項の個別認定の検査項目、試験試料及び試験方法等は、次による。

（1）検査項目及び検査試料は、表3による。

（2）検査は、表4を用いた抜取検査により行う。

（3）全ての型式を一括抜取とすることができ、一括抜取検査を希望するときは、様式4号により申請する。

なお、一括抜取検査とした型式は、以降の検査において別ロットとすることができない。

- (4) 検査の結果は、様式5号の個別検査記録表に記入する。
- (5) 抜取検査における判定の対象となる欠点は、表5による。

**附 則**

この細目は、平成7年2月1日から実施する。

**附 則**

この細目は、平成13年4月25日から実施する。

**附 則**

この細目は、平成25年4月1日から実施する。

**附 則**（令和元年10月1日消安セ規程第15号：工業標準化法一部改正関係）抄

この規程は、令和元年10月1日から実施する。

第2項第3号 別表（略）のうちの関係規程等（認定関係）及び（性能評定関係）のうち、品目ごとに定める実施細目の一部を次のとおり改正する。（略）

表 1

## 型式認定、性能確認及び軽補正の範囲

型 式 認 定	性 能 確 認	軽 補 正
1 音響警報装置	1 スピーカー仕様の追加	1 義務表示事項の内容・位置・方法の変更
2 音響装置のうちベル、ブザー、モーター式サイレン	2 ベル、ブザー、モーター式サイレンの仕様の追加	2 寸法公差の変更
3 音響装置のうち、電子式サイレン、電子式ブザー	3 電子サイレン、電子式ブザーの仕様の追加	
その他消防用設備等認定委員会が指定するもの		

表 2

## 指 定 試 験 設 備

品 名	仕 様	数 量	備考
関係法令、基準等	設備等技術基準、試験基準及び判定基準、関係 J I S (産業標準化法 (昭和24年法律第185号) 第20条第 1 項の日本産業規格をいう。以下同じ。)	1 式	○
乱 数 表	JIS Z 9031	1 部	○
乾 湿 球 湿 度 計		1 個	○
ストップウォッチ	1/10秒計	2 個	○
寸 法 測 定 器	ノギス、マイクロメーター、巻尺、専用ゲージ等	1 式	○
供 給 電 源 装 置	作動試験ができるもの	1 式	○
騒 音 計	JIS C 1502 Aレンジ用	1 個	○
電源電圧変動試験装置	電源電圧変動試験ができるもの	1 式	○
耐 電 圧 試 験 装 置	耐電圧試験ができるもの	1 式	○
絶 縁 抵 抗 計	直流 500V	1 台	○

(注) 備考欄中○印を付した試験設備は、サーベイランスを受ける場合にも管理状況を確認する。

表 3

## 型式認定等の試験項目等及び個別認定等の検査項目等

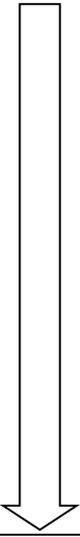
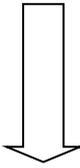
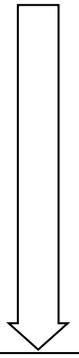
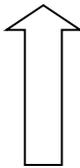
試験順序 (原則)	試験項目 (検査項目)	型式認定・性能確認試験の試料		サーベイランス・ 個別認定の試料
		No.1	No.2	
1	外観・構造・形状・寸法・ 表示試験	○	○	○
2	作動試験（連続作動含）	○	○	◎
3	電源電圧変動試験	○		◎
4	振動衝撃試験		○	—
5	絶縁抵抗試験	○		○
6	絶縁耐力試験	○		—
7	耐熱試験	○		—

- (注) 1 表中個別検査における○は、表4の通常検査を、◎印は特別試料検査を示す。
- 2 音響装置の型式試験は、同一型式のうち、試験実施者が指定するものについて行う。
- 3 非常用放送設備委員会等で認定されたスピーカー等の試験は行わないが、音響警報装置作動確認に必要な場合は、当該スピーカー等を接続して行う。
- 4 型式認定等における補正試験は、全項目について行うことを原則とするが、補正となった内容により一部の試験を省略することができる。
- 5 2以上の型式を同一日に型式試験又は型式変更試験を受ける場合は、替わりがないものについてのみ共通する試験を省略することができる。
- 6 サーベイランス又は個別認定において試験設備の機能に異常がある場合又は検査途中で故障が生じ、所定の時間内に検査を終了する見込みがないと判断される場合は、検査を打ち切る。この場合のロットの合否の判定は、補正とする。

表4 (その1)

抜取検査の方法

(初回検査用)

ロットの 大きさ	通常検査						特別試料検査							
	試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点		試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点	
		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re
2~8	2							2	0 1		0 1		1 2	
9~15	2			0 1		1 2								
16~25	3					1 2								
26~50	5			2 3		3 4								
51~90	5			3 4		5 6								
91~150	8			4 5		7 8								
151~280	13	0 1		1 2		3 4		3	0 1		0 1		1 2	
281~500	20			2 3		5 6								
501~1,200	32			3 4		7 8								
1,201~3,200	50	1 2		5 6		10 11		8	1 2		2 3		3 4	
3,201~10,000	80	2 3		7 8		14 15								
10,001~35,000	125	3 4		10 11		21 22								

 = 矢印の下方の最初の抜取方式を用いる。

 = 矢印の上方の最初の抜取方式を用いる。

試料の大きさがロットの大きさ以上になれば全数検査となる。

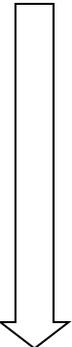
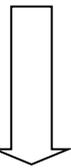
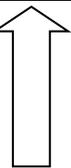
Ac=合格判定個数 Re=補正判定個数

ロットの合否の判定は、不良数がAc以下のときは合格とし、Re以上のときは補正とする。

表4 (その2)

抜取検査の方法

(補正検査用)

ロットの 大きさ	通常検査						特別試料検査														
	試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点		試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点								
		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re							
2~8	2							3	0	1	0	1	0	1							
9~15	3			0 1																	
16~25	5					1 2															
26~50	8					2 3															
51~90	13	0	1	1	2	3	4								5	0	1	1	2	2	3
91~150	20			2 3		5 6															
151~280	32			3 4		7 8															
281~500	50	1	2	5	6	10	11	8	1	2	2	3	3	4							
501 ~1,200	80	2	3	7	8	14	15														
1,201 ~3,200	125	3	4	10	11	21	22	13	2	3	3	4	4	5							
3,201 ~10,000	200	5	6	14	15																
10,001 ~35,000	315	7	8	21	22																

 = 矢印の下方の最初の抜取方式を用いる。

 = 矢印の上方の最初の抜取方式を用いる。

試料の大きさがロットの大きさ以上になれば全数検査となる。

Ac=合格判定個数 Re=不合格判定個数

ロットの合否の判定は、不良数がAc以下のときは合格とし、Re以上のときは不合格とする。

表 5

## 判定の対象となる欠点

欠点階級 検査項目	第 1 欠 点	第 2 欠 点	第 3 欠 点
外 観 ・ 表 示		義務表示事項の脱落	1 取扱者に傷を負わせるおそれのある仕上不良  2 表示事項の一部抜け・誤記・判読困難・ラベル等の剥離
構造・形状・寸法	1 無届の構造の変更 2 部品の脱落	機能に影響ある寸法・仕上の不良	1 機能に影響のない寸法の相違(公差はずれ)  2 取扱者に不利、不都合となる不良
作 動	1 シグナル、メッセージが発せられない 2 警報音が途中で止まる	1 1単位の鳴動時間が規定値を超える 2 音圧が規定値に満たない 3 1単位のシグナルが連続しない	メッセージが不明瞭
電源電圧変動	規定の電圧において作動しない		規定の電圧においてメッセージが不明瞭
絶 縁 抵 抗		規定値に満たない	

(注) 1 1の試料において異なる階級の欠点がある場合は、それぞれの欠点を該当する階級の欠点に繰り入れる。

2 1の試料において同一階級の欠点が2以上ある場合は、欠点を1とする。

様式 1 号

音響警報装置の標準仕様書

申請者 \_\_\_\_\_

項 目		明 細		項 目		明 細			
音 声 警 報 装 置	型 式 記 号			音響装置（ ）	型 式 記 号				
	定 格 電 圧	交 流	V		定 格 電 圧	交 流	V		
		直 流	V			直 流	V		
	定 格 出 力		W		消 費 電 力	交 流	W (A)		
	消 費 電 力	交 流	W (A)			直 流	W (A)		
		直 流	W (A)		使 用 可 能 ス ピ ー カ ー	メーカ名	品番 (型名)	認定番号	
	入力回路の保護装置								
	ス ピ ー カ ー	定 格 入 力	W						
		入カインピーダンス	$\Omega$						
		音圧調整器	最 大	d B					
箱 体	材 質	JIS		備 考					
	厚 さ	mm							

別 図

- (注) 1 本様式は、型式記号ごとに作成する。同一型式記号中に定格電圧等の範囲のある場合は、  
～ 等で記入する。  
2 音響装置の（ ）内には、技術基準に規定するベル、ブザー等の別を記入する。  
3 技術基準に基づく銘板（表示）の位置を別図に記入する。

様式 2号 試験品質計画書

<u>試験品目の管理</u>	<u>試験の方法</u>	<u>試験結果のチェック</u>					
<u>試験を実施する職員</u>		<u>報告書</u>					
<u>施設及び環境</u>	<u>設備及び標準物質</u>	<u>計量トレーサビリティと校正</u>					
		申請者			一般財団法人日本消防設備安全センター		
		作成	審査	承認	受付	確認	承認

様式 3 号

音響警報装置 音声警報装置・音響装置 ( ) 型式(立会・社内)試験記録表		型式記号	試験年月日	年 月 日		立会者	印		特記事項			
申請者名		定格電圧	試験 条件	開始時	終了時	実 施 者	印					
		定格出力		天 候			印					
		消費電力		温 度	℃		℃	印				
		受検場所		湿 度	%		%	印				
試験項目と仕様		設 計 (基 準)	試 料									
			No. 1 ( )	No. 2 ( )	No. 3 ( )	No. 4 ( )	No. 5 ( )					
1	外観・構造・形状・材質		良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否				
	表 示		良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否				
	箱 体 寸 法	全 長 (L)	± mm									
		全 高 (H)	± mm									
奥 行 (W)		± mm										
2	作 動	起 動 ・ 停 止	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否				
		音 声 警 報 装 置	一単位の鳴動時間	s								
			シグナル品質	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否			
			メッセージ品質	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否			
			スピーカー音圧	dB								
			音圧調整器機能	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否			
音響装置の音圧	dB											
3	電 変 源 電 圧 動	連 続 作 動	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否				
		定格電圧の+10%	dB									
		定格電圧の-10%	dB									
4	振 動 衝 撃	定 格 電 圧 の 8 0 %	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否				
		衝 撃 後	衝 撃 時 の 状 態	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	認定番号		
			起 動 ・ 停 止	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	消防用設備等認定委員会		
			一単位の鳴動時間	s						判 定	合格・不合格・補正	
			シグナル・メッセージ品質	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	年 月 日		
音 圧	dB						委 員 長	印				
音圧調整器機能	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否						
5	絶 縁 抵 抗	MΩ						ガス系消火設備等専門委員会				
6	絶 縁 耐 力		良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	判 定	良 ・ 否 ・ 保 留			
7	耐 熱	20 分後 起 動 ・ 停 止	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	年 月 日			
		30 分後 音 圧	dB						委 員 長	印		
		音 質	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	良 ・ 否	実施者判定	良 ・ 否 ・ 保 留		

# 一括抜取申請書

年 月 日

一般財団法人日本消防設備安全センター

理事長 殿

申請者

住所

法人の名称

代表者の役職及び氏名

電話番号

下記の型式について、 号と一括して個別検査を希望しますので  
申請します。

記

設備等の種別	
認定番号	号
型式記号	
一括抜取検査 開始希望日	年 月 日

様式 5号

個別（立会・社内）検査記録表			判定			合格			補正			不合格			検査年月日		年月日		申請者		
音響警報装置	型式別	区分	記号		番号		受検数		受検総数		ロット番号		検査条件	開始時		終了時		実施者		受検場所	屋内 屋外
		A												天候							
		B												温度	℃	℃					
		C												湿度	%	%					
検査項目と仕様		設 計 準 拠	試料（上段：抜取番号・下段：型式）																		
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16			
1	外観・構造 形状・寸法		良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	
	表示		良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	
2	絶縁抵抗	MΩ																			
3	作	起動・停止		良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	
		音声装置	一単位の 鳴動時間	s																	
	動	音質		良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	
		音圧	dB																		
		音質		良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	
4	電源電圧変動	定格電圧の+10%	dB																		
		定格電圧の-10%	dB																		
		定格電圧の80%		良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	
特記事項																					